学校番号	1206

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	VISTA English Communication Ⅱ New Edition(三省堂) コーパス 1800 New Edition(東京書籍)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1、2 年次の授業に引き続き、基礎基本の学習の徹底を目標に行います。わからないことは積極的に質問し、学習内容の定着をめざしましょう。

・中学校で学んだ文法、表現、語彙の学び直しを継続しながら、高校範囲の学習をさらに進めるとともに、それを活用し「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という 4 技能を身につけます。それぞれの活動に積極的に参加しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、副読本、本校作成の自主教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分の経験、将来の夢などについて、前もって原稿を作成し、それを見ながら、理由や具体例を添えて短く説明することができる。	コミュ英Ⅱ スピーキングテスト	これまでに学習した語句や表現を用いて、自分の考えや意見を、パラグラフの構成を考えながら書くことができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査 小テスト	ゆっくりはっきりと話されれば、世界の文化・風習などの新情報について、おおまかに理解することができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト	辞書を活用しながら､まとまった分量の説明文･論説文･物語･会話文などさまざまな英文を理解することができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
2年次までの学習内容の復習 (5時間)	既習の英語表現や文法事項を復習し、それを活用してペアワークやスピーチを行う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		既習の英語表現を理解し、それを用いて会話を続ける。	既習の英語表現を復習し、ペアで簡単な自己紹介をする。	ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		既習の英語表現を用いて自分のことを表現し、相手の問いに適切に英語で答える。	既習の英語表現を用い、自分のことを英語で書いたり、相手の問いへの答えを適切に書いたり、話したりする。	既習の英語表現を用いて自分のことを表現し、相手の問いに適切に英語で答えることができる。	・スピーチ ・ペアワーク
		「外国語理解の能力」			
		既習の英語表現を用いた会話文や、自己紹介の文章を読んで、内容を理解する。	会話文や、自己紹介の文章を読み、場面をイメージするとともに、内容を理解する。	既習の英語表現を用いた会話文や、自己紹介の文章を読み、内容を理解することができる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		既習の英語表現を復習し、理解する。	自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	既習の英語表現の文法事項を理解している。	・確認テスト ・定期考査
Lesson 3 (5時間)	世界遺産登録されたサグラダ・ファミリアの特色や、設計者の思い、世界遺産の意義について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本や海外の世界遺産について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		サグラダ・ファミリアの特色や世界遺産について、簡単な英語でまとめて、発表する。	サグラダ・ファミリア等ついて、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	サグラダ・ファミリア等について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		サグラダ・ファミリアの特色や世界遺産について、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	サグラダ・ファミリアの特色や世界遺産について、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞の形容詞的用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	分詞の形容詞的用法や、それらを用いた表現を理解することができる。	・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (5 時間)	ノーベル賞創設者のアルフレッド・ノーベルや賞の創設、授賞式、選考過程についてのエピソードを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ノーベル賞について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		ノーベル賞に関するエピソードについて、簡単な英語でまとめて、発表する。	ノーベル賞について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	ノーベル賞について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		ノーベル賞に関するエピソードについて、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	ノーベル賞に関するエピソードについて、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		知覚動詞や不定詞(tell O to do～)の用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	知覚動詞や不定詞の用法や、それらを用いた表現を理解することができる。	・定期考査
Lesson 5 (5 時間)	ツタンカーメンの墓を発見した考古学者カーターを知り、知りたいことをあくまで追求することの喜びについて読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ツタンカーメンについて、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		ツタンカーメンの墓を発見した考古学者について、簡単な英語でまとめて、発表する。	墓の発見者について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	墓の発見者について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		ツタンカーメンの墓を発見した考古学者について、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	ツタンカーメンの墓を発見した考古学者について、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		使役動詞や関係代名詞 what の用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	使役動詞や関係代名詞の用法や、それらを用いた表現を理解することができる。	・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (5 時間)	プロテニス錦織圭選手の選手生活について知り、彼の強さについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		錦織圭選手について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		錦織圭選手の選手生活や彼の強さについて、簡単な英語でまとめて、発表する。	錦織圭選手について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	錦織圭選手について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		錦織圭選手の選手生活や彼の強さについて、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	錦織圭選手の選手生活や彼の強さについて、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		疑問詞 to do～や seem の用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	疑問詞 to do～や seem の用法や、それらを用いた表現を理解することができる。	・定期考査
Lesson 7 (5 時間)	世界自然遺産第 1 号であるガラパゴス諸島についてについて知り、豊かな自然と人間がもたらす負の影響について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ガラパゴス諸島について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		ガラパゴス諸島やそれへの負の影響について、簡単な英語でまとめて、発表する。	ガラパゴス諸島について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	ガラパゴス諸島について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		ガラパゴス諸島やそれへの負の影響について、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	ガラパゴス諸島やそれへの負の影響について、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了進行形や形式目的語の用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	現在完了進行形や形式目的語の用法や、それを用いた表現を理解することができる。	・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 (5 時間)	日本で長い伝統を持つ書道に、高校生が試みた新しいことについて知り、それがアメリカ人雑誌記者の目にどのように映ったのか考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		書道について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		書道に、高校生が試みた新しいことについて、簡単な英語でまとめて、発表する。	書道や新しい試みについて、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	書道や新しい試みについて、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		書道に、高校生が試みた新しいことについて、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	書道に、高校生が試みた新しいことについて、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		部分否定や助動詞(受け身)の用法を確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	部分否定や助動詞(受け身)の用法や、それらを用いた表現を理解することができる。	・定期考査
Lesson 9 (5 時間)	日本における水族館の歴史を知り、水族館の魅力とそれを支える技術の発展について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		水族館について、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		水族館の歴史や発展について、簡単な英語でまとめて、発表する。	水族館の歴史や発展について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	水族館の歴史や発展について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		水族館の歴史や発展について、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	水族館の歴史や発展について、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞(非制限)や現在完了(受け身)の用法を確認し、それを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	関係代名詞や現在完了の用法や、それを用いた表現を理解することができる。	・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (5 時間)	トルコと日本の関係や、両国の友好関係が深まったきっかけについて知り、違った文化背景を持つ人々が互いを理解、尊敬しあうことの大切さについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トルコについて、知っていることをグループで話し合う。	教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		トルコと日本の友好関係が深まったきっかけについて、簡単な英語でまとめて、発表する。	トルコと日本について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	トルコと日本について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		トルコと日本の友好関係が深まったきっかけについて、読んだことを理解する。	関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	トルコと日本の友好関係が深まったきっかけについて、読んだことを理解できる。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了や強調構文について確認し、それらを用いた表現を理解する。	教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	過去完了や強調構文について、それを用いた表現を理解することができる。	・定期考査